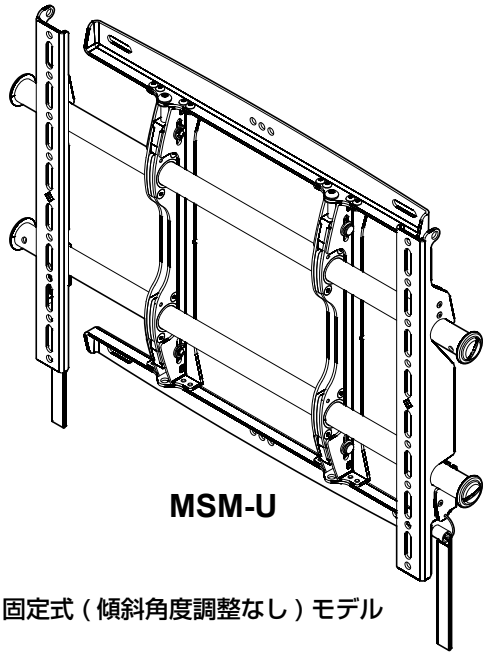
取扱説明書

CHIEF

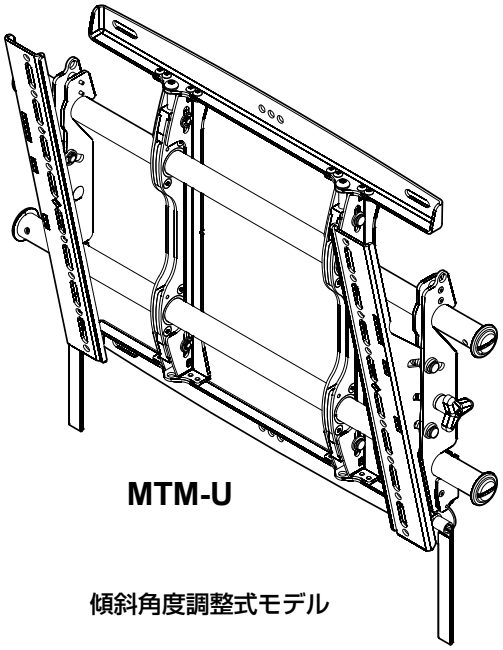
壁面取付けタイプ中型 FPD 用マウント

型番　MSM-U / MTM-U



MSM-U

固定式（傾斜角度調整なし）モデル



MTM-U

傾斜角度調整式モデル

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに必ず保管してください。

必ずお守りください

壁掛け設置には特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者へご依頼ください。お客様による工事は一切行わないでください。

販売店様、工事店様へ

●お客様の安全のため、取り付け場所の強度には、少なくともディスプレイおよび金具の合計重量の５倍に耐えるよう十分注意のうえ、設計施工を行ってください。
●作業は必ず２人以上で行ってください。
●取扱説明書で指定しているネジや固定具は全数を確実に取り付けてください

安全上のご注意　ご使用の前に必ずお読みください

⚠ 警告と注意！

警告：この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意：この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠警告
作業は必ず２人以上で行ってください。不十分な人員での作業はけがや破損の原因となります。

⚠警告
部品を改造しないでください。また破損した部品は使用しないでください。落下などの事故やけがの原因となります。

⚠警告
取付けているネジがゆるんでいたり、抜けていたりすると、金具やディスプレイの落下につながり、非常に危険です。

⚠警告
ボルトやネジ類は指定の位置に指定の本数を確実に取り付けてください。また壁に取り付ける固定ネジは、付属しておりません。壁の材質や構造に適合したネジをご使用ください。

⚠警告
開閉するドアや家具の扉にぶつかる場所には設置しないでください。また振動の多い場所や、大きな力が加わう場所には設置しないでください。落下や破損、けがの原因となります。

⚠警告
作業中ピンチポイントに注意してください、指をはさまないようにご注意ください。

⚠警告
ディスプレイの取付作業が行うとき以外、Q ラッチが確実にディスプレイを固定しているようにご確認ください。また、ケーブルの取付作業を行うときは、絶対に Q ラッチでディスプレイを固定してください。

⚠注意
運送による損害される可能性があるため、取付作業を行う前、確実に商品をチェックしてください。

設 置 の 前 に

■設置場所について

- 壁面は総合荷重に長期間十分に耐え、地震や予想される振動、外力にも十分耐え得る施工を行ってください。
- 設置の前に、壁掛けユニットとディスプレイの質量を確認のうえ、壁面の強度を確認してください。強度不足の場合は十分な補強を行ってください。
- 荷重は必ず柱や梁などの堅牢な構造材で受けるように取り付けてください。
- 強度が不十分な壁面への直接取り付けは行わないでください。幅木や受け木、天井吊り金具には取り付けないでください。
- コンクリートの壁に取り付ける場合は総合荷重に十分に耐えるアンカー類を使用してください。

誤った取り付けや強度が不十分な取り付けを行った場合、ディスプレイが落下して重大な事故やけがの原因となりますので、十分ご注意ください。

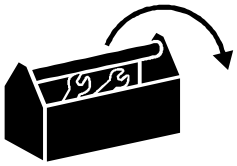
■設置方法

1. 各種の壁に対応したアンカー類やネジ等は、じゅうぶんな強度を持ったものをご用意ください。
2. 本取扱説明書の安全上のご注意の設置場所についてよくお読みのうえ、ディスプレイの壁面への適切な設置場所を決めてください。
3. 図に従って壁面にアンカー処理、下穴処理等を必要に応じて行ってください。
4. 壁面の強度やネジの保持強度が十分確保できるか確認してください。
5. 壁面マウントを壁面にしっかりと取付けてください。壁面マウントの取付穴上下各２ヵ所以上にバランスよく施工してください。

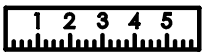
組 立 手 順

■用意するもの

本製品には、ブラケット（ディスプレイ側の金具) が同梱しています。
下記の図の内容物が揃っているか確認してください。
1/8 インチ -L レンチは付属しています。+2 のプラスドライバーをご用意ください。

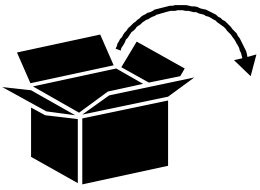


#2



ドリルとドリルビット
7/32" (5.5mm) 木壁用
5/16" (7.9mm) コンクリート用
または(8mm) コンクリート用

■パーツ



A (8)
M4x16mm

B (6)
M4x20mm

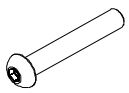
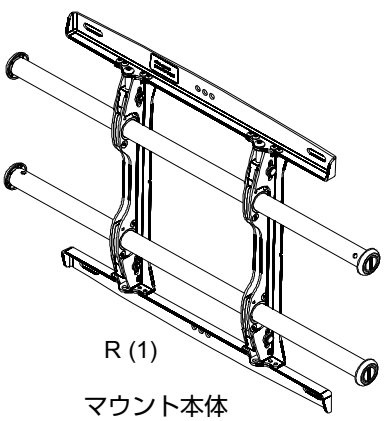
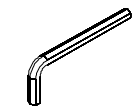
C (6)
M4x25mm

D (6)
M5x16mm

E (6)
M5x20mm

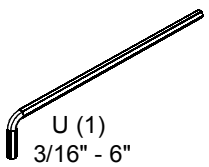
F (6)
M5x25mm

G (6)
M6x16mm

H (6)
M6x25mm

K (4)
M8x50mm

R (1)
マウント本体

P (1)
M5

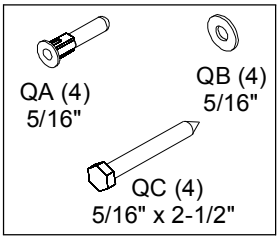
I (6)
M8x20mm

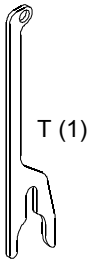
J (6)
M8x30mm

N (8)

U (1)
3/16" - 6"

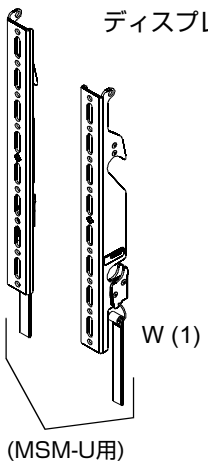
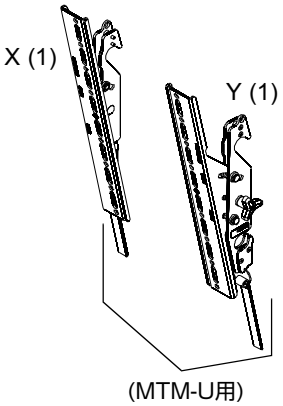
L (8)
.750x.323x.250

M (8)
.750x.344x.500

※使用しません

QA (4)
5/16"
QB (4)
5/16"
QC (4)
5/16" x 2-1/2"

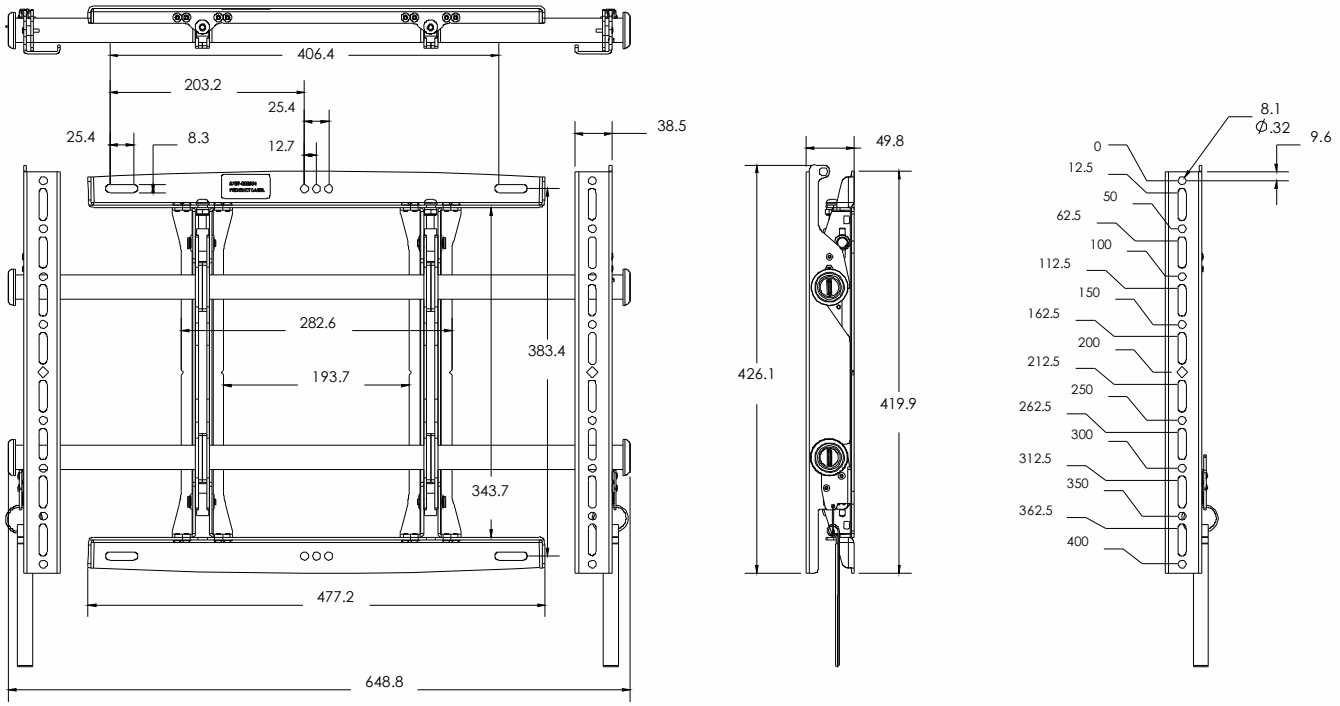
セキュリティロック金具

T (1)
(MSM-U用)

S (1)
(MTM-U用)

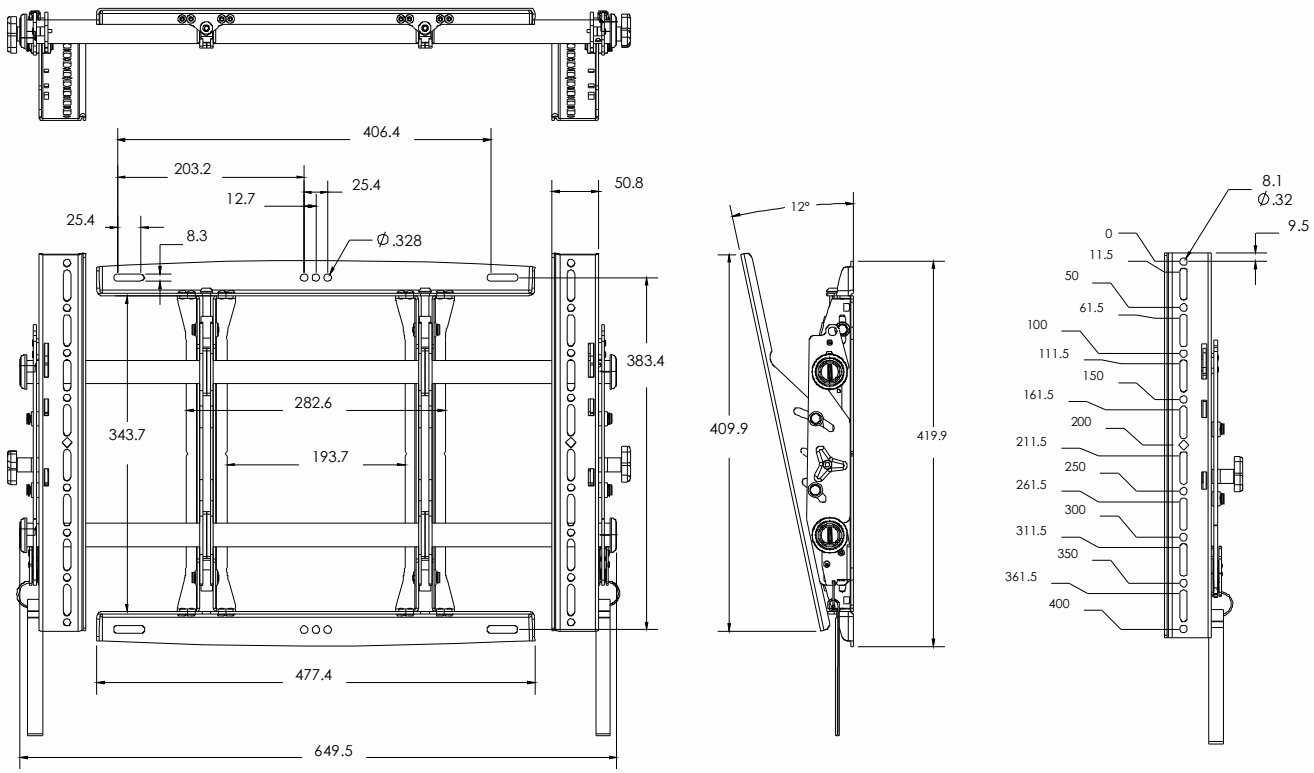
ディスプレイブラケット

V (1)
W (1)
(MSM-U用)

X (1)
Y (1)
(MTM-U用)

※　添付品の封入内容は性能向上・対応範囲の変更等の目的で変更することがあります。

■MSM-U の寸法図



■MTM-U の寸法図



壁面固定は、壁補強位置に合わせて長穴の範囲で設置可能ですので、左右の位置調整が可能です。

単位：mm

■壁面にマウントを取り付ける

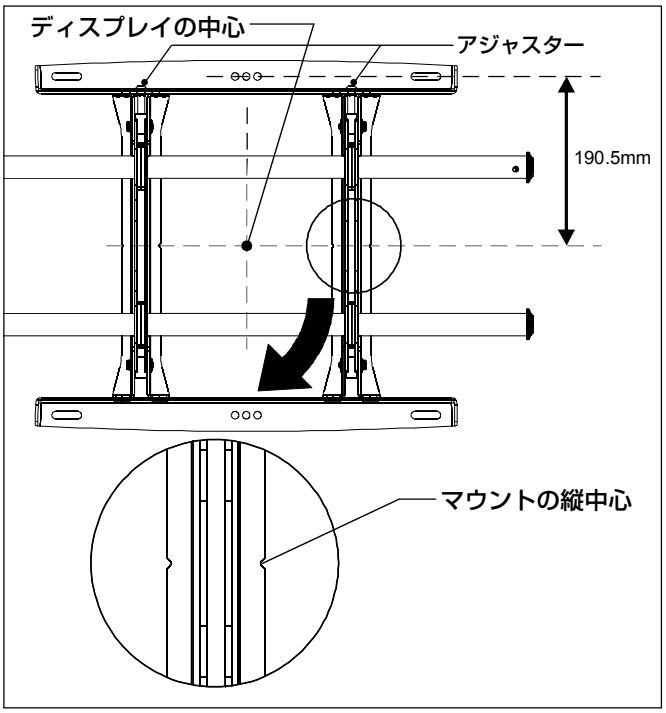


図1

・アジャスターが上側になる側が標準的な取り付け方向です。
マルチ構成で複数台を壁面固定する場合は、下段の列に相当するマウントのアジャスターを下側にする取付方法もご使用いただけます。

・壁面に固定するボルト位置から 190.5mm(約 19cm) 下げた位置がディスプレイの中心の目安となります。
中心位置には図のようにフレームに切り欠きがあります。

・本製品ではディスプレイをマウントに固定した後でも左右に位置を調整することができる特長があります。
標準的な施工方法では、マウントのセンター位置に固定しますが、壁面の固定位置をずらしたい場合など必ずしもマウントのセンター位置にディスプレイの中心が合致する必要はありません。

・左右調整の必要が無く、ディスプレイを固定したい場合は、別途オプションの FCA-101 をお求めください。

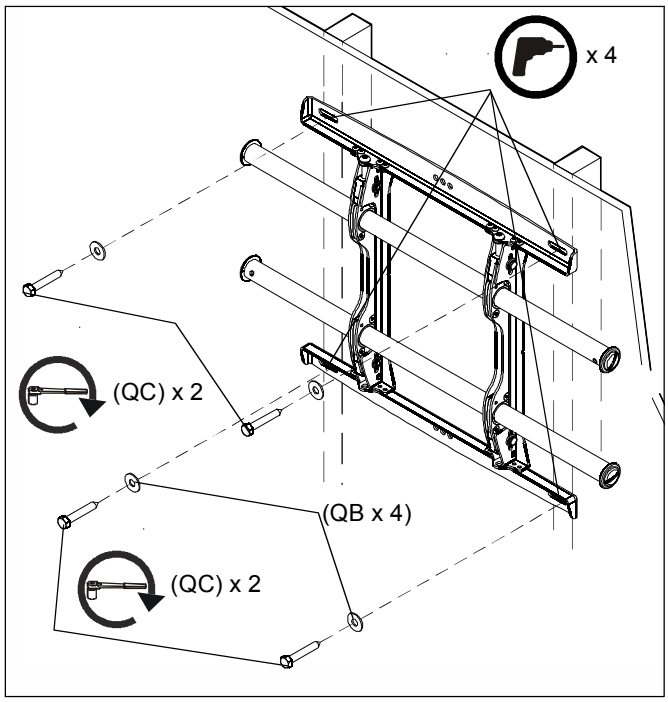


図2

・石膏ボードにマウントを取り付ける場合は背面に図のように壁面の裏側に補強桟や補強板を入れてください。

※付属のツーバイフォー用ラグボルトは使用しません。適切なものを選定の上、しっかりと固定してください。

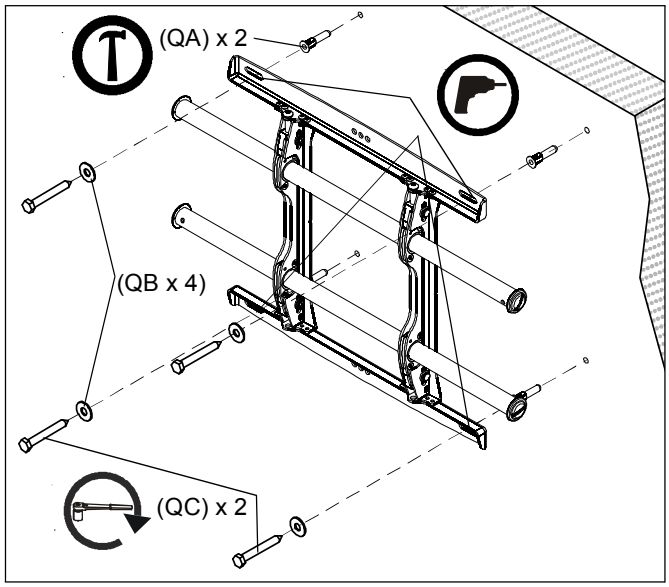


図3

・コンクリートに固定する場合は、図のように市販のカットアンカーをあらかじめ壁面に取り付けてからボルトで固定してください。
カットアンカーのサイズは "W5/16"(インチサイズ) または "M8" (ミリネジ) のものをご使用ください。

■ブラケットを取り付ける

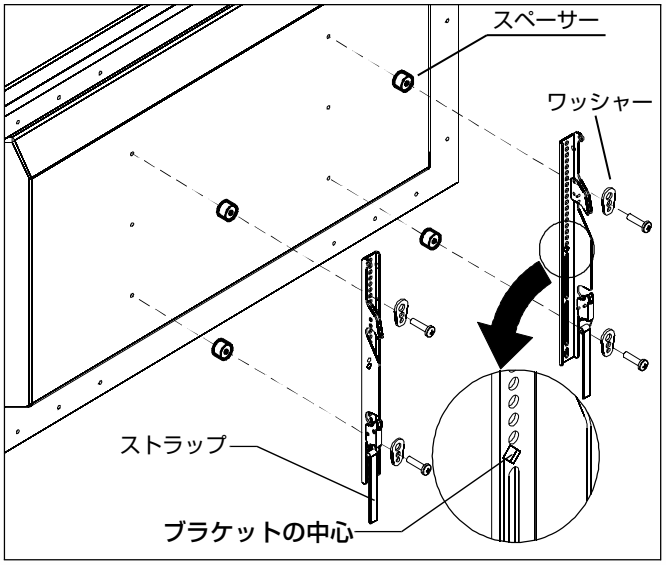


図4

・ディスプレイにブラケットを取り付けるには、図４を参考にストラップが下側になるように固定してください。
ブラケットの中心をディスプレイの中心に合わせますと、図１の中心の位置が合います。
・ブラケットを固定するためのビスはディスプレイの取扱説明書を参考にサイズの適したものを選定してください。
サイズの小さいビスで固定する場合は、図のようにワッシャーをご使用ください。
・ディスプレイの背面に突起などがある場合は、付属のスペーサーを使用してディスプレイとブラケットのすき間をあけます。

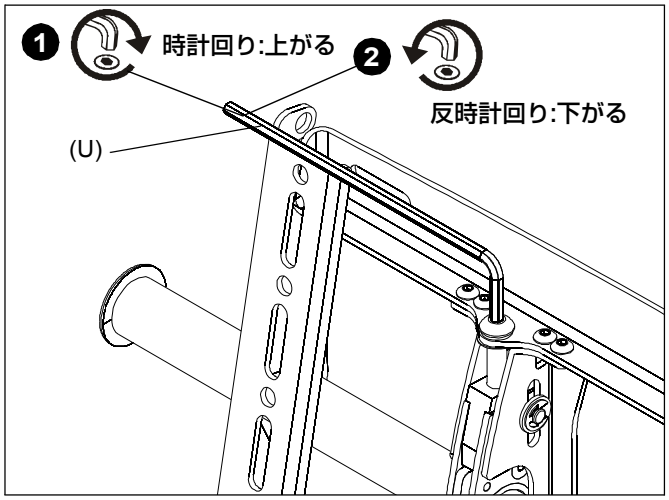


図6

・ディスプレイの水平位置を調整するには、付属の "U(1)"L レンチを用いて調整してください。
・調整範囲は上下に約 12mm ずつ高さ調整できますのでディスプレイの全体の高さの微調整をすることができます。

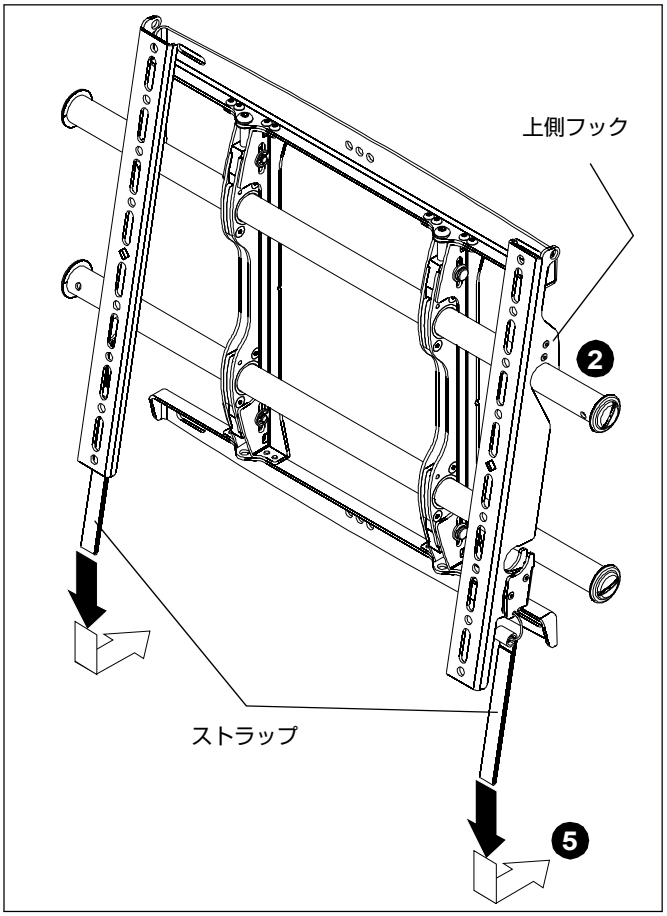


図5

・マウントにディスプレイを取り付けるには、図５のように上側フックを上側パイプに引っ掛けます。
この状態で、ディスプレイの下側にスペースがあきますので接続ケーブルを取り付けます。
・接続が完了しましたら、ストラップを引っ張り上側フックが下側パイプにセットされ、ディスプレイが正しい位置にセットされます。

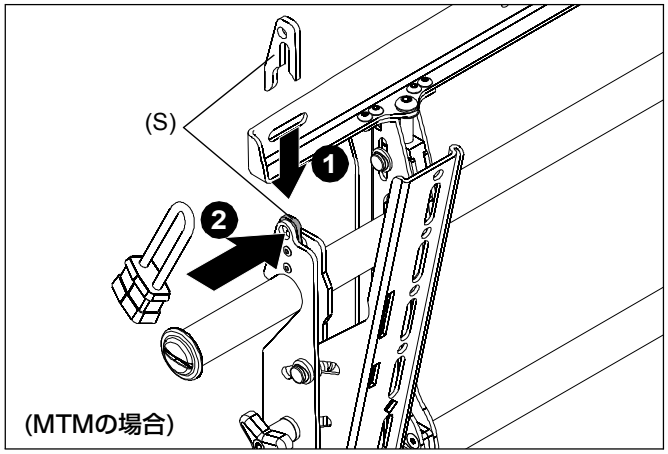


図7

・セキュリティロックをする場合には、図７のように、セキュリティロックタブ " を取り付け、市販の南京錠にて施錠してください。

輸 入 発 売 元

株式会社
映像センター
AUDIO VISUAL COMMUNICATIONS LTD.

● システム販売事業部　〒104-0054　東京都中央区勝どき1-7-3（勝どきサンスクェア9F）
TEL 03-3532-4601　FAX 03-3532-4623

● イベント映像事業部　〒104-0054　東京都中央区勝どき1-7-3（勝どきサンスクェア9F）
TEL 03-3532-3641　FAX 03-3532-3645

● 名 古 屋 支 店　〒460-0012　愛知県名古屋市中区千代田3-31-25
TEL 052-322-5791　FAX 052-322-5843

● 大　阪　支　店　〒564-0062　大阪府吹田市垂水町3-18-25
TEL 06-6836-7827　FAX 06-6310-6144

● 本　　社　〒104-0054　東京都中央区勝どき1-7-3（勝どきサンスクェア9F）

http://www.avc.co.jp/

2011年2月作成